前提条件カード

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| － | 発信元 | － | 発信時刻 | － |
| 前提条件 | * ７月に入り長雨が続いている中、気象庁の早期注意情報(警報級の可能性）で7/7は「大雨　赤」の情報を受け、情報を注視していたところ、7/6(日)21時に大雨警報（土砂災害・浸水害）が発表された。 * そこで、災害警戒本部体制に移行し、第一配備体制を敷いた。 * その後、強い雨が降り続き、7/7　6時に「線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ」が出され、災害対策本部体制に移行し、第二配備体制を敷いた。 * 8時大正川と昭和川の水位が避難判断水位を超え、Ａ地区とＢ地区の大正川、昭和川の浸水想定区域を対象に警戒レベル３高齢者等避難を発出し、浸水の危険のある県立センター高校を除いてＡ地区とＢ地区内の指定緊急避難場所（=指定避難所）を開設した。また、平成文化会館を福祉避難所として開設した。 * その後も強い雨が降り続き、11時には「顕著な大雨に関するＡ県気象情報」第1号が出された。 * まもなく7/7の11：30になろうとしている。気温は28度だが7/8以降は猛暑日で熱中症警戒アラートも予想されている。 * 現在、家族はみんな自宅にいることとします。状況付与に応じて、必要があればプルマグネットを任意の場所に移動(避難）させてください。 | | | |
| 補足付与 | 「線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ」  大雨に関するA県気象情報　第X号  令和X年７月７日(月)6時00分　A地方気象台発表  A県では、７日夜にかけて線状降水帯が発生して大雨災害の危険度が急激に高まる可能性があります。A県では、８日明け方にかけて土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水や氾濫に厳重に警戒してください。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  顕著な大雨に関するA県気象情報　第１号  令和X年７月７日１１時00分　A地方気象台発表  Ａ県では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続いています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。  ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・  (裏面も参照(読み上げ不要)) | | | |

|  |
| --- |
| 読み上げ不要  早期注意情報(警報級の可能性）への対応  警報級の現象が5日先までに予想されているときに、その可能性を「早期注意情報（警報級の可能性）」として［高］、［中］の2段階で気象庁が発表。警報級の現象は、ひとたび発生すると命に危険が及ぶなど社会的影響が大きいため、可能性が高いことを表す［高］だけでなく、可能性が高くはないが一定程度認められることを表す［中］も発表。  　大雨、高潮に関して[高]又は[中]が予想されている場合は、災害への心構えを高める必要があるとされる警戒レベル１。最新の防災気象情報等に留意するなど、災害への心構えを高める必要。  「線状降水帯による大雨の半日程度前からの呼びかけ」  　「顕著な大雨に関する気象情報」の発表基準を満たすような線状降水帯による大雨の可能性がある程度高いことが予想された場合に、半日程度前から、気象情報において、「線状降水帯」というキーワードを使って気象庁から呼びかけられる。この呼びかけは、警戒レベル相当情報を補足する解説情報として発表される。  令和６年５月２８日(火)から、対象地域をこれまでの地方単位から府県単位に絞り込んで呼びかけを行うことになった。  R5.5.12気象庁報道発表  「顕著な大雨に関する気象情報」について、線状降水帯による大雨の危機感を少しでも早く伝えるため、令和５年５月25日（木）から、これまで発表基準を実況で満たしたときに発表していたものを、予測技術を活用し、最大30分程度前倒しして発表します。  本文  　気象庁では、令和３年６月から、線状降水帯が発生し大雨による災害発生の危険度が急激に高まっていることをいち早くお知らせする「顕著な大雨に関する気象情報」を発表しています。  　迫りくる大雨災害への危機感をいち早く高めていただくため、令和５年５月25日（木）13時から、これまで発表基準を実況で満たしたときに発表していた本情報を、予測技術を活用し、最大で30分程度前倒しして発表します。  　本情報が発表された際は、自治体による避難情報や、地元気象台が発表する防災気象情報、キキクル等を確認の上、崖や川の近くなど危険な場所にいる場合は安全な場所に移動するなど、適切な防災対応をお願いします。 |